私立大学研究ブランディング事業

「地域共生のための対人援助システムの





学校法人広島文化学園 理事長 森元 弘志

平成 28 年 11 月、文部科学省の私立大学研究ブランディング事業のタイプ A「地域展開型」として、「地域共生のための対人援助システムの構築と効果に関する検証」を研究テーマに応募したところ、全国で申請した大学 129 校のうち 17 大学の 1 校として選定されました。

今後5年間にわたって、広島文化学園 HBG 対人援助研究センターを核とした研究ブランディング 事業の成果を「乳幼児から高齢者、障害の有無に関わらず、すべての人々が健康に暮らす共生社会の 実現」と、「自治体などと共に社会的弱者と呼ばれる人々を対象とした施策展開」に反映させることを 目指し、地域に貢献できる大学として取り組みを進めてまいります。



広島文化学園大学 学長 田中 宏二

広島文化学園大学・短期大学は、医療・教育文化・健康・福祉などの広い分野で人間の健康と成長を支援する専門的職業人を育成しています。

文部科学省から選定された研究ブランディング事業では、阿賀キャンパス、坂・郷原キャンパス、長束キャンパスにおいて、地域の皆様の集いの場である「来んさいカフェ」を開設します。この「来んさいカフェ」を地域の皆様に利用いただき、運動やスポーツを通した健康づくり、健康相談や調査に基づいた健康増進、子どもの発達や子育ての相談等の活動を行うことを通して、乳幼児から高齢者、障害の有無に関わらずすべての人々が健康に暮らす共生社会を実現していきます。本学の取り組みによる研究成果を自治体や関係機関に提供するとともに、地域の皆様からの意見や要望等に応えられる地域に根差す大学として取り組みを進めてまいります。

事業概要

支援を必要とする子ども、障害児・者、高齢・認知症者が健康に暮らす共生社会の実現のために、HBG対人援助研究センターを核として、集いの場となる「来んさいカフェ」を提供します。

看護・医療福祉、スポーツ・健康福祉、子ども子育て・教育福祉の3研究部門から、「カフェ」における対人援助プログラムと持続可能な地域支援サポーター養成プログラムの開発と検証を行い、本事業が地域の活性化に結びつくことを実証します。

地域共生のための対人援助システムの構築

地方自治体の施策展開

地域共生ふれあい安心まちづくり

PROTECTION OF THE PROTECTION

建学の精神「究理実践」 理論と実践の住還

広島文化学園 HBG 対人援助研究センター

地域支援サポーター養成プログラム

看護・ 医療福祉部門

高齢・認知症者支援のため の HBG 看護カフェ プログラムの開発 集いの場 「来んさいカフェ」 ※本紙裏面をご覧ください。

> スポーツ・ 健康福祉部門

原感覚に働きかけるHBC 子育て支援プログラム の開発

インクルーシブ・スポーツを 実践するHBG アダプテッド プログラムの開発 子ども子育て・ 教育福祉部門 原感覚に働きかけるHBG

看護・医療福祉研究部門

看護学部が行う「来んさいカフェ:呉」では、要介護にならないような健康つくり、認知症の予防、なおかつ、認知症になったとしても安心して住み慣れた地域で暮らし続けるための、HBG 看護カフェプログラムを開発し、その支援の有効性について研究・検証します。特に、これまで看護・医療と福祉で個別に行われてきた分野を、看護医療福祉の観点から、地縁を活かした、豊かな世代間交流の場を生む住民主体のカフェプログラムを開発し、検証します。

構築と効果に関する検証」



部門責任者 看護学科 教授 土 肥 敏 博

学 位:博士(薬学) 専門分野:薬理学、疼痛学、神経科学、 神経化学、分子生物学

研究推進者

 i讃井
 真理(副責任者)
 前信
 由美
 田村
 和恵
 平岡
 正史

 加藤
 重子(副責任者)
 大塚
 文
 高橋登志枝
 風間
 栄子

 森田
 克也
 岩本
 由美
 新川
 雅子
 岡田
 京子

 山内
 京子
 林
 君江
 小林
 浩美

スポーツ・健康福祉研究部門

子ども、障害者、高齢者など運動能力が違っていても、誰もが一緒に楽しんで行うことができるスポーツを、アダプテッド・スポーツといいます。スポーツ・健康福祉研究部門では、このスポーツを地域住民の方々に実践していただくことにより、参加された皆さんが心身ともに健康で豊かな生活を送れるように、お役に立てることを目的としています。この目的を達成するために、「来んさいカフェ:坂・郷原」においてアダプテッド・スポーツを実施し、参加者のご意見を参考にしながら、健康に繋がるアダプテッド・スポーツプログラムを開発します。



部門責任者

人間健康学部設置準備室 教授山 﨑 昌 廣

学 位:博士(医学) 専門分野:スポーツ健康学

研究推進者

加地 信幸(副責任者)山西 正記河野 喬(副責任者)房野 真也

•山西 正記

•森木 吾郎

子ども子育て・教育福祉研究部門

長束キャンパスの「来んさいカフェ: 広島」では、「スヌーズレン」を設置しています。障害の有無にかかわらず、(1)乳幼児の発達とその保護者を対象とした支援、(2)学齢期の学習に課題のある児童を対象とした支援、(3)日常生活の栄養指導と食生活改善支援、(4)高齢者施設などでの音楽療法による支援の4つのセクションから成り立っています。それぞれよりよい支援プログラムを作成し、地域の人々の生活の質(QOL)の向上を図ります。後々、地域の人々と「カフェ」を共同で運営できるように考えています。



部門責任者

子ども学科 教授/対人援助研究センター長山 崎 晃

学 位:博士(心理学) 専門分野:発達心理学

研究推進者

八島美菜子(副責任者)和田 玲子(副責任者)時津 啓

●田頭 伸子 ●大野呂浩志

- 宣田

· • 橋本 翠 · 江坂美佐子 · • 岡田 正浩